

2009年9月1日

保護者、生徒のみなさんへ

自由の森学園中学校・高等学校
中学校長 中野 裕
高校校長 鬼沢 真之

新型インフルエンザ流行に伴う対策について

全国的に新型インフルエンザの集団感染が増加し、学校が再開された9月以降に感染がさらに広がる可能性があります。また、本校では通学圏も広範囲にわたるため、通常よりも早期に確実な対策が必要不可欠となります。

この状況を受け、学校における新型インフルエンザに関する対応について下記事項を御確認いただき、御理解、御協力を宜しくお願いいたします。

記

1. 学校の対応方針

原則的には埼玉県の基準に準じ、下記を目安で段階的に措置を講じます。

- 1) 学級閉鎖：1クラスにつき、高校2～3人・中学2人程度以上出席停止となった生徒が出た場合
- 2) 学年閉鎖：同学年で複数クラスが学級閉鎖になった場合
- 3) 臨時休校：複数学年が学年閉鎖となった場合

学級閉鎖・学年閉鎖・臨時休校は感染拡大を防ぐ目的で行われる措置ですので、自宅待機が原則です。

期間は、土日祭日を含め最低4日としますが、状態によっては延長されることもあります。

2. 予防対策

<手洗い・うがい>

各水道に除菌石けんを設置しました。

手洗いは、石けんを泡立てて15秒のもみ洗い、流水で15秒のすすぎ洗いを行いましょ
う。うがいは、喉の奥までしっかり3回行いましょう。

<咳エチケット>

咳やくしゃみの際は、口と鼻をマスク・ハンカチ・ティッシュで覆い、できるだけ他人
から離れるようにしましょう。

<マスクの着用>

マスクの着用は、感染予防及び感染拡大を防ぐ上でも有効です。各自、マスクを携帯するようにして下さい。緊急の場合のみ保健室で提供します。

<健康観察>

健康観察を継続して行い、体調の悪い時には無理な登校をさせないで、早めに受診されるようお願いいたします。また、学校で体調が悪くなった際には、速やかに保健室に申し出て下さい。

下記のインフルエンザが疑われる症状には特に注意してください。

- 発熱(平熱+0.5～1℃)/悪寒
- 関節痛/筋肉痛
- 倦怠感/疲労感
- 頭痛
- 下痢/吐き気
- 風邪様症状(咳・鼻水・くしゃみ・喉の炎症)

3. 感染時対応

発熱等の症状がある場合は、かかりつけ等の一般医療機関へ事前に電話連絡のうえ、受診して下さい。

インフルエンザと診断された場合は「出席停止」となり、欠席扱いにはなりません。また、インフルエンザ感染の疑いがある場合にも出席停止とし、同様に欠席扱いとはなりませんので、必ず受診してください。

同居家族の誰かが感染した場合は、他の家族も感染している可能性が高いので、自宅待機となります。

なお、その旨を速やかに学校にご連絡ください。

自由の森学園中学校・高等学校	TEL 042-972-3131
	FAX 042-973-7103

以上